

猪名川町観光ボランティアガイドの会は、平成15年3月、国土交通省から50番目の歴史街道モデル地区の認証取得を機にボランティアガイドの募集が行われたことから始まりまし。平成19年4月、「悠久の館」のオープンと同時に活動がスタートし、研修を積んだ30名の会員が活動しています。猪名川町の持つ魅力に惚れこんで他府県から移住した者がほとんどです。「A（明るく）、T（楽しく）、M（皆で行こう）」をスローガンに、町内の皆さんをはじめ、多くの人たちに猪名川町を知っていただき親しんでいただける取り組みを重ねています。



←「きらっと☆いながわ」最新号でボランティアガイドをご紹介します！（詳細＝32ページ）

私たちは活動の中で、道の駅いながわにボランティアブースを置き、町内の観光情報の発信に努めています。また、数多くあるおすすめの場所の中で、大野山岩めぐりや多田銀銅山など6コースを選定し、「まち歩きマップ」として紹介・配布しています。一方、ガイド技術の向上を図るため、研修会や勉強会を行うほか、県主催のガイド発表会にも参加し、奨励賞2回、理事長賞1回を受賞しました。猪名川町をとりあげた数多くのメディアにも取材の同行や案内協力をしています。

来年、当会は創立10周年を迎えます。観光協会や行政、住民の皆様のお力を借り、「いながわ名所八景」を選出し、さらに広く猪名川町の魅力を知っていただきたいと思っています。



**ガイドのご予約**  
3週間前まで、3名様以上  
▶申込・問合せ 産業観光課 (☎ 766-8709)

※「瞬」の掲載希望者・団体を随時募集中。詳細は町ホームページの募集情報を参照してください。

～猪名川町観光ボランティアガイドがご案内～  
**私のオススメ★**

今月の担当ガイド



おなもと ひさのさん  
岡本 久乃さん

浄瑠璃と相撲取りの碑

猪名川町内を歩いていると、江戸時代までさかのぼることができる。浄瑠璃の碑や相撲取りの碑にであうことがあります。浄瑠璃といえば能勢町と思われていますが、ほんの少し前まで猪名川町内でも盛んに浄瑠璃が行われていました。この地に伝わる浄瑠璃は、世襲制ではなく「おやし」と呼ばれる人が弟子を数人取り、弟子が一人前になるまでの費用をすべて「おやし」が持つという独特なルールがあります。「おやし」が太夫（語り）を引退する際には、弟子たちは「おやし」の碑を立てて感謝する。弟子もやがて一人前になると、弟子を育てる方にまわるといふことが、代々行われてきました。町内には、浄瑠璃の太夫の碑が13基と三味線の碑が7基残されています。



また、町内では、相撲興行が盛んに行われていたことから、今でも22基と、多くの碑が残されています。「相撲」といえば、悠久の館に展示されている絵地図にも四本柱のある土俵が描かれています。多田銀銅山の山師でもあった、いくさぶね太七も力士です。屈強な鉦夫たちを束ねるには、さらに屈強な力士のような力強さを必要としたのでしようか。

ほかに、北田原と阿古谷の山の境界争いを相撲で決着をつけたという次のお話も伝えられています。「村々との間の山でいさかいが起こりました。そこで両方の村の庄屋様が、小正月の日に相撲で決着をつけることにしました。阿古谷の庄屋様は大変相撲の強い人で、村の人たち

▶町観光ボランティアガイドの申込・問合せ 産業観光課 ☎ 766-8709

道の駅 いながわだより

▶問合せ ☎ 767-8600

今月のピックアップ野菜

チンゲンサイ（道の駅での入荷時期 10月中旬～3月下旬ごろ）チンゲンサイは中国から伝わった野菜で、白菜などと同じ不結球タイプです。クセがなくまるやかな甘み、シャキシャキとした食感が特徴で、油炒めやあんかけに適しています。



【選び方】葉が濃緑色で、葉の軸が短めのもの、密に葉が付いているものが良いでしょう。また、葉に厚みがあり、株の根元付近がふっくらとしているものの方が甘味があります。

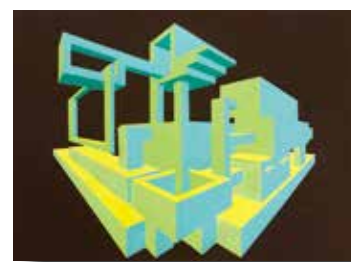
【保存方法】乾燥しないよう濡れた新聞紙などで包み、ポリやビニールの袋に入れて野菜庫に立てましょう。冷凍保存の場合は、水に対して2%程の塩を加え沸騰させた熱湯に、チンゲンサイの肉厚な根もと部分を10～15秒ほど浸けます。その後、葉全体を浸し、水気を良く絞り小分けしてラップなどで包み、保存袋に入れて冷凍しましょう。

12月の主な出荷野菜 生しいたけ、大根、白菜、人参、里芋、ブロッコリー、かぶ、ほうれん草、チンゲンサイ、ゆず、ミズナ、ネギ、春菊 など

◀12月のイベント▶  
3日（土）～4日（日）＝新そばまつり 十割そばの手打ち実演・販売、26日（月）～28日（水）＝正月用お花対面販売、29日（木）＝JA兵庫六甲ふるさと市 ※年始は1月7日（土）から営業

猪名川中学校

こども作品コーナー



▶二点透視図法を駆使し、階段や空洞など奥行のある作品に仕上げました。

高森 健豪さん（2年）

白波浜千鳥

▶難しい字ですが、バランスを意識し、丁寧に書けています。

谷山 美穂さん（3年）



◀ステンシル版画で沖縄の光と陰をシーサーの思いつきとして表現しました。

増田 彩里さん（3年）

激励の声援

◀字に力強さ、元気良さがあり、言葉の意味をより強く感じさせます。

佐古 真優さん（3年）